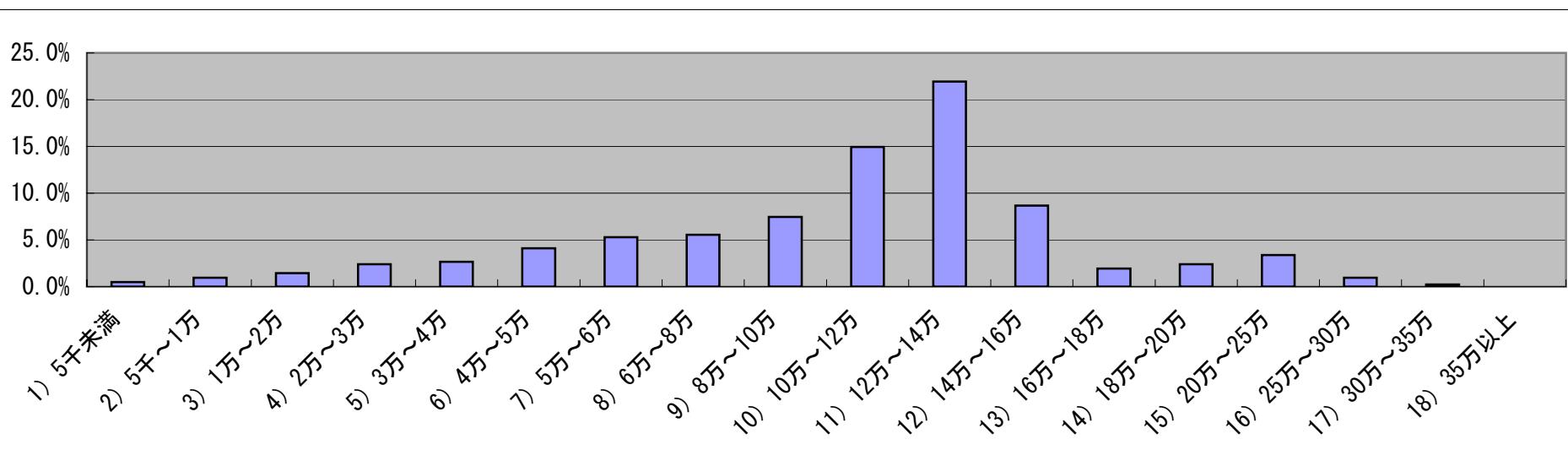


6. 刊行物等提出書

質問1：特許出願公開公報とその出願に対する先行特許文献5件の提供を受け、検討した上で内2件を用いて刊行物等提出書を作成し特許庁に提出したときの刊行物等提出手数料((a),(b))のいずれか一方を回答)

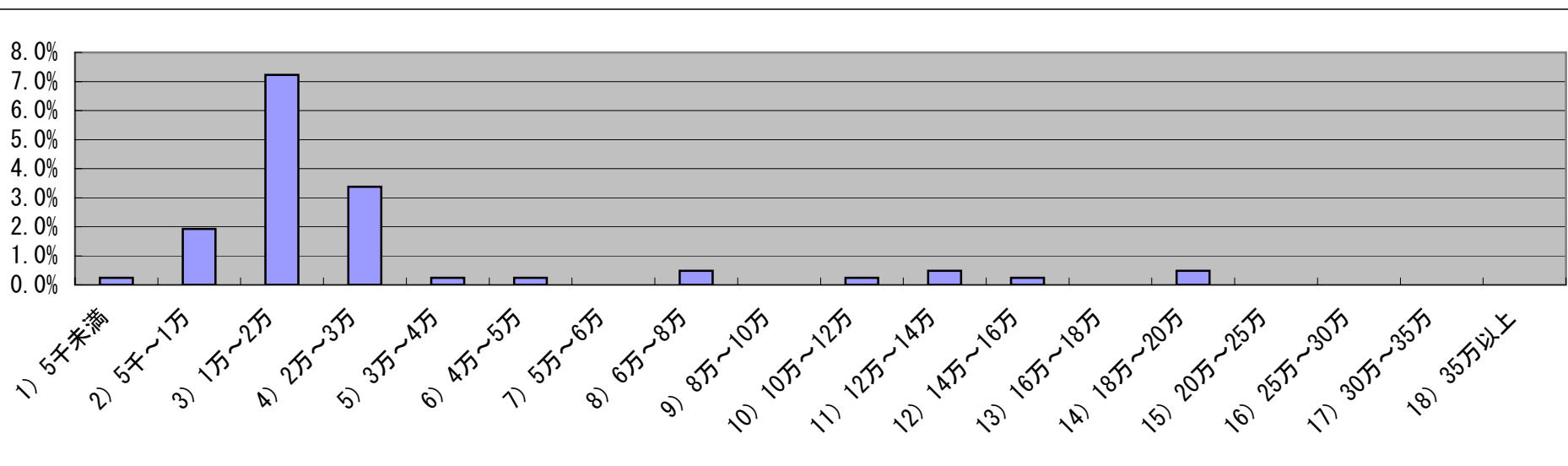
(a)一律に一定の額

1) 5千未満 未満	2) 5千～1万 ～1万	3) 1万～2万 ～2万	4) 2万～3万 ～3万	5) 3万～4万 ～4万	6) 4万～5万 ～5万	7) 5万～6万 ～6万	8) 6万～8万 ～8万	9) 8万～10万 ～10万	10) 10万～12万 万～12	11) 12万～14万 万～14	12) 14万～16万 万～16	13) 16万～18万 万～18	14) 18万～20万 万～20	15) 20万～25万 万～25	16) 25万～30万 万～30	17) 30万～35万 万～35	18) 35万以上 万以上
2	4	6	10	11	17	22	23	31	62	91	36	8	10	14	4	1	0
0.5%	1.0%	1.4%	2.4%	2.7%	4.1%	5.3%	5.5%	7.5%	14.9%	21.9%	8.7%	1.9%	2.4%	3.4%	1.0%	0.2%	0.0%



(b)1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満 未満	2) 5千～1万 ～1万	3) 1万～2万 ～2万	4) 2万～3万 ～3万	5) 3万～4万 ～4万	6) 4万～5万 ～5万	7) 5万～6万 ～6万	8) 6万～8万 ～8万	9) 8万～10万 ～10万	10) 10万～12万 万～12	11) 12万～14万 万～14	12) 14万～16万 万～16	13) 16万～18万 万～18	14) 18万～20万 万～20	15) 20万～25万 万～25	16) 25万～30万 万～30	17) 30万～35万 万～35	18) 35万以上 万以上
1	8	30	14	1	1	0	2	0	1	2	1	0	2	0	0	0	0
0.2%	1.9%	7.2%	3.4%	0.2%	0.2%	0.0%	0.5%	0.0%	0.2%	0.5%	0.2%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(解説) 刊行物等提出は、出願公開された特許出願に係る発明が新規性又は進歩性を有しないことを示す公知文献を特許庁長官に提供する手続きです。刊行物等提出書においては対象となる特許出願に係る発明と公知文献記載の発明とを対比し、同一性を論じ又は進歩性なしの論理付けを論じるため、対象となる特許出願の請求項の数、公知文献の数等に応じて、手数や労力が違い幅があります。

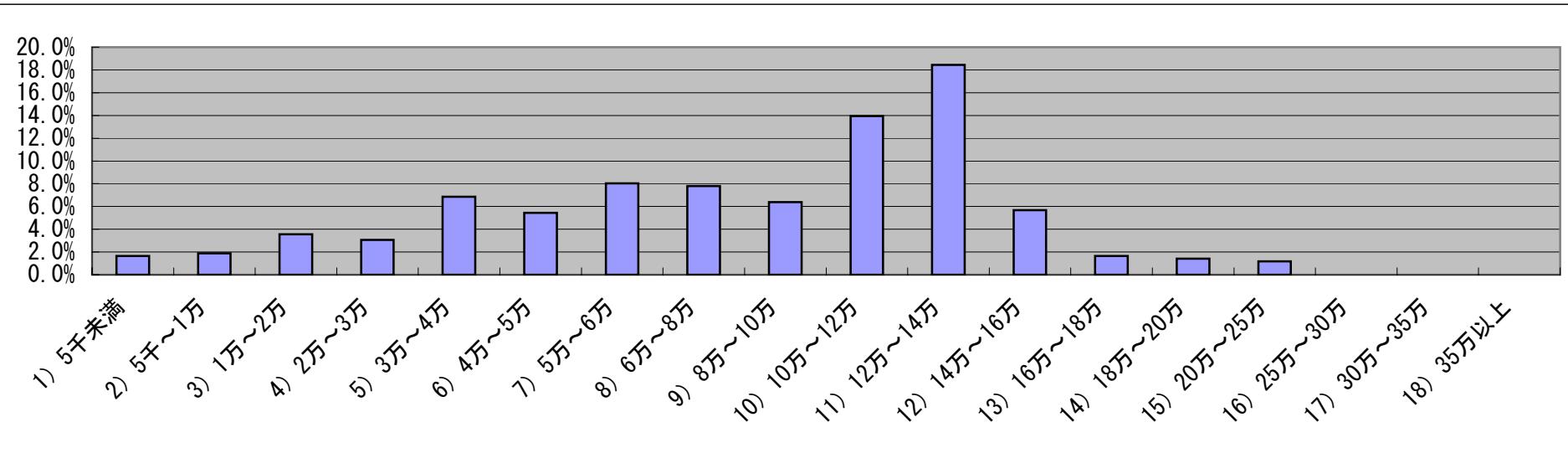
未回答	無効	合計
43	6	415
10.4%	1.00%	100.0%

7. 早期審査の事情説明書作成

質問1:事情説明書を作成し、早期審査の請求を行ったときの事情説明書作成手数料((a),(b)のいずれか一方を回答)

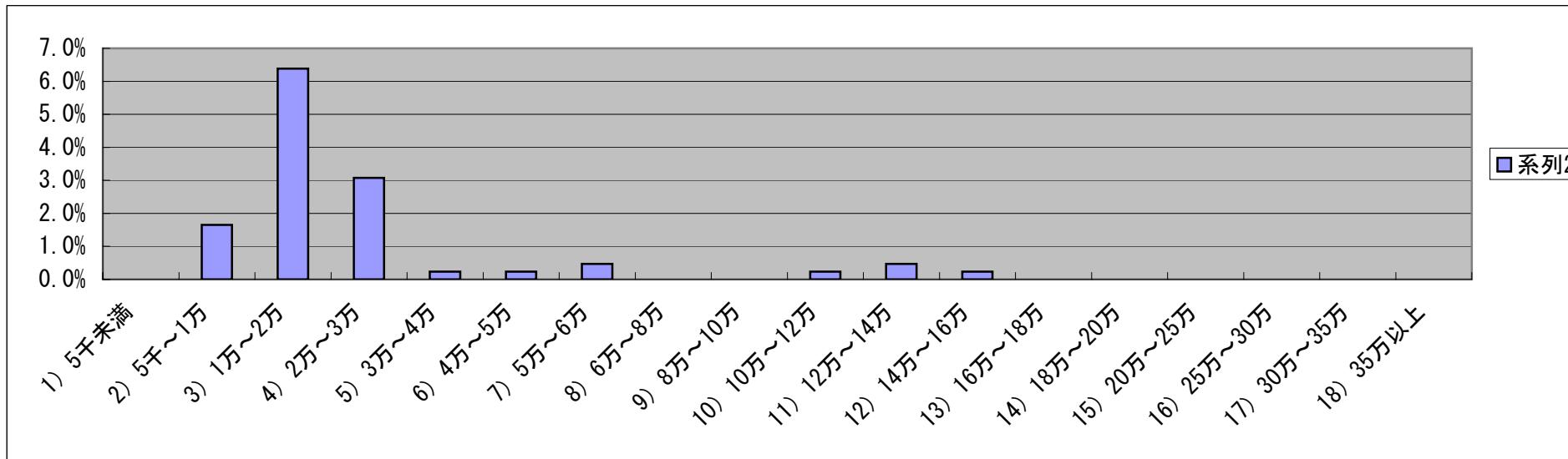
(a)一律に一定の額

1) 5千未満 未満	2) 5千	3) 1万	4) 2万	5) 3万	6) 4万	7) 5万	8) 6万	9) 8万	10) 10万	11) 12万	12) 14万	13) 16万	14) 18万	15) 20万	16) 25万	17) 30万	18) 35万
~1万	~2万	~3万	~4万	~5万	~6万	~8万	~10万	万~12	万~14	万~16	万~18	万~20	万~25	万~30	万~35	万以上	
7	8	15	13	29	23	34	33	27	59	78	24	7	6	5	0	0	0
1.7%	1.9%	3.5%	3.1%	6.9%	5.4%	8.0%	7.8%	6.4%	13.9%	18.4%	5.7%	1.7%	1.4%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%



(b)1時間あたり以下の金額に所要時間を乗じた額

1) 5千未満 未満	2) 5千	3) 1万	4) 2万	5) 3万	6) 4万	7) 5万	8) 6万	9) 8万	10) 10万	11) 12万	12) 14万	13) 16万	14) 18万	15) 20万	16) 25万	17) 30万	18) 35万
~1万	~2万	~3万	~4万	~5万	~6万	~8万	~10万	万~12	万~14	万~16	万~18	万~20	万~25	万~30	万~35	万以上	
0	7	27	13	1	1	2	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0
0.0%	1.7%	6.4%	3.1%	0.2%	0.2%	0.5%	0.0%	0.0%	0.2%	0.5%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



(解説) 特許出願した案件が実施されていたり、外国出願されていたり、中小企業などの出願であったときに、早期審査の事情説明書を特許庁に提出して審査を早期に行ってもらうことができます。

早期審査の事情説明書を提出するためには、公知技術文献の調査を行い、公知文献記載の発明と本願発明を対比して相違点を論じ、この公知発明に対して本願発明が進歩性を有することを説明する必要があります。

本願発明の内容の複雑さや調査で発見された本願発明に近い公知文献の数によって手数も労力も違うため手数料にも幅があります。

未回答	無効	合計
31	2	423
7.3%	100.0%	

8. 審査官面接

質問1: 説明資料を作成し、事前に発明者と打合せをした上で審査官と面接をした場合、相談及び面接に要した審査官面接手数料((a),(b)のいずれか一方